

平成 30 年度 均等・両立推進企業表彰 厚生労働大臣優良賞 均等推進企業部門

株式会社新日本科学

所在地：鹿児島県鹿児島市 業種：サービス業 従業員数：約 900 人

女性のマネジメント能力の育成と「働くなでしこ委員会」による環境整備に取り組む。

取組の結果、試験責任者に配置される女性割合が増加。女性管理職も増加

1 ポジティブ・アクション取組体制

- ◇ 平成 26 年に女性の活躍推進を進めるため「働くなでしこ委員会」を立ち上げた。委員会メンバーは、子育て世代、子育てが一段落した世代及び独身者から、組織横断的に委員長（同社初の女性執行役員）が選任。委員会において、全社員アンケート等を踏まえ職場の女性活躍のための課題と解決に向けた取組や施策を検討

2 ポジティブ・アクション取組内容

- ◇ 女性社員比率と比べ管理職の女性が少なかったことから、マネジメント育成と女性社員がライフィベントを経ても活躍できる環境作りに注力
【職域拡大】
- ◇ 「試験責任者」（プロジェクトリーダー）の職務の女性比率を 2020 年に 25% にする数値目標を定め、受験要件を満たす研究職の女性に試験の受験を推奨

【管理職登用】

- ◇ キャリアアップにつながるスキルを習得させるため階層別の「マネジメント研修」、「永田塾」（社長自ら講師）、「永田大学校」を開催し、次のキャリアアップにつながるスキルを習得する機会を提供
- ◇ 管理職登用後には月次のランチセッションや定期面談を行うことによりフォローアップを実施

【その他】

- ◇ 平成 28 年 10 月に働き方改革委員会を立ち上げ、所定外労働時間の削減や年次有給休暇の取得を促進。各事業所の進捗状況を毎月開催する経営幹部会議で報告させ、各事業所の取組を推進
- ◇ 女性が仕事と家庭を両立して継続就業できる環境を整備するため、事業所併設託児所の開設・定員増、育児短時間勤務制度の拡充、半日休暇、1/4 日休暇を導入
- ◇ 女性の活躍を支援するための健康管理の取組として、婦人科系がん検診の導入、女性のためのヘルスアップセミナー、日帰り健康セミナー等を実施。
- ◇ 鹿児島地域における女性活躍リーディングカンパニーとして、情報発信や社外活動、取材協力を積極的に行い、地域における女性活躍の取組を支援

3 ポジティブ・アクション取組成果

- ◇ 試験責任者の女性割合が増加

平成 28 年度 18.2% → 平成 30 年度 22.3%

- ◇ 役職者に占める女性割合が、係長、課長クラスで増加、初の女性執行役員が誕生

係長クラス：平成 28 年度 27.3% → 平成 30 年度 29.8%

課長クラス：平成 28 年度 20.8% → 平成 30 年度 23.3%